

労働災害動向を踏まえた取組み

『腰痛対策等』工学的領域・作業効率から見た作業改善 ～事例発表～

参加費
無料

製造業、商業や運輸交通業等では、事故の型「動作の反動・無理な動作」による労働災害が多く発生していることから、作業による腰部、上肢・下肢等の負担低減に向け、より工学的に対策を講じ、また、安全と生産性向上に取り組んでいる企業の改善事例や、研究者による関係理論を紹介します。

発表1 「三次元測定AIカメラを活用した作業姿勢改善事例」

13:35～

講師 ビューテック株式会社 知多事業所
富貴工場 岩川 裕也 氏 武豊営業所 三浦 拓也 氏

発表2 「作業姿勢分析システムを用いた作業改善」

13:55～

講師 株式会社豊田自動織機
生技開発センター 片岡 成公 氏

発表3 「AIによる定量評価と、人の感性評価で実現する快適職場づくり」

14:15～

講師 株式会社アイシン グループ生産本部 安全健康推進部
統括室 企画グループ 主幹 室殿 春樹 氏

発表4 「安全と生産性向上による正しい作業手順」

14:35～

講師 マックスバリュ東海株式会社
人事教育部 人事Gマネージャー 鈴木 裕太 氏

研究者 「作業負担評価法の理論と国内外の動向等」

15:10～

講師 成蹊大学 理工学部理工学科 機械システム専攻
産業人間工学研究室 准教授 菅間 敦 氏

日時:2026年10月14日(水)13:30～16:20

受付開始 13時から

場所:ウインクあいち 1301特別会議室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会場参加
定員:60名

WEB参加 希望の方
Zoomウェビナー



申込締切
10/9(金)



申込みは、ホームページ(www.airouki.or.jp/training/)または右の二次元コードからお願いします。

<個人情報の利用目的>

いただいた情報は、当会の的確な実施とセミナー等の案内で利用します。同意なく上記以外の利用を行うことはありません。

共催:(公社)愛知労働基準協会/愛知健康安全交流会
建設業労働災害防止協会 愛知県支部

担当 橋本 (052-221-1438)